



# 葉ガラ

めましたよ。

—対策後の畑の状況はどうですか?



# 梱包

—対策を始めたきっかけは何ですか?  
池原(以下・池)僕の畑は地面に寝そべっても海が見えるほどの斜面(高台)にあるから、畑を耕起するたびに表土が流され、礫がでてくる。さとうきびも堆肥を毎年大量に施肥しているのに収量が下がる。となりの沈砂池は土が溢れんばかりに溜まっている。そんな現状を見て、これじゃいかんと思つてね。最初は畑の周囲に牧草を植えることから始

できることは自分で、自然は待ってくれないから

—最後に土壌保全についてコメントください。  
池・今は赤土対策に関する事業が多くあるから、活用できるものはした方がいい。だけど条件がいろいろあつたり、時間がかかりすぎるから、そういうしているうちに畑の土は流れてしまう。小さなことでいいから自分でできることは自分でやる。自然は待つてくれないから。

# グリーンベルト

—対策を始めたきっかけは何ですか?

平良(以下・平)畑の近くに川があつて、雨が降る度に畑の土がそこを伝つて名咸湾を真っ赤にすることに責任を感じていてね。

始めは糸芭蕉や月桃をグリーンベルトにしてやつていたけど管理が大変で困つたんだ。あれは刈った草を畑にすき込もうにも繊維が強くてローラリーに絡まつたりして作業の負担が大きかつた。

そのとき当時の底原ダムの工事担当者からベチベルを紹介されて、植えてみると管理もしやすく敷き草と

Kunio Taira  
平良 邦夫さん

栽培作物: パイン  
主な対策: グリーンベルト  
対策歴: 10年



# ベチベルを敷き草にして育てたパインは出来がいい

—それでも活用できる。種で増えないから雑草化の心配もないし、これならと思ってずっと続けているよ。  
—対策後の畑の状況はどうですか?  
平・市から表彰されるくらい土が止まって良くなりましたよ。伸びたベチベルを刈つて敷き草になると土はほとんど流れないんだ。  
—土壤流失抑制以外の利点は? 平..  
ベチベルは背も高くなるから、防風林としても役に立つし、敷き草にすることで雑草を抑えたり、肥料の効きが良くなるから肥料を減らした栽培もできる。いいこと尽くめだよ。  
—最後に土壌保全についてコメントください。

平・ベチベルをやつた当初からいろんな人に勧めてきたけど、やっぱりやらない人はやらない。でも根気強く「これはいいものだよ」と、パインの生産部会等で勧めてきたから、徐々にやつてくれる人も増えてきた。ベチベルを敷き草にして育てたパインは出来がいいから、これから多くの人に勧めていきたい。

Yoshikatsu Ikebara  
池原 吉剣さん

栽培作物: さとうきび  
主な対策: 葉ガラ梱包  
対策歴: 10年



# 緑肥



Masumi Nakamatsu  
**仲松 益實さん**

栽培作物：さとうきび  
主な対策：緑肥  
対策歴：40年

— 対策を始めたきっかけは何ですか？  
仲松（以下・仲）農業を始めた当初から土づくりとして毎年欠かさず緑肥を播種してきた。それが結果的に土壤の流出防止につながっているんだと思う。

いろんな緑肥を試してきたけど、酸性土壌でもよく育つピジョンピーや富貴豆はすき込み時にロータリートラリアを主に使っているね。適期にすき込めばロータリートラリアを使い、酸性土壌でもそれなりに育つよ。

— 対策後の畑の状況はどうですか？  
仲・僕の畑は緑肥の他にも堆肥の散布や心土破碎をやっているから、ほとんど土壤を流したことないよ。

— 土壤流失抑制以外の利点は？  
仲・緑肥はきびの反収に大きく影響していると思うよ。有機物を還元することで土壤がふかふかして排水性、保水性の向上につながっていると思う。

— 最後に土壤保全についてコメントください。

## いいきびをつくるための土づくりが赤土対策になる



仲・赤土対策と思わず土づくりと考えること。緑肥以外にも石糖からバガス<sup>\*1</sup>やケーキ<sup>\*2</sup>をもらつて撒いて、堆肥を撒いて、苦土石灰も撒いて、そうやって40年間土づくりにお金をかけてきた。それでも数年は有機質が足りないと土壤診断で言われていたけど、今では夏植えきびで反あたり10t以上とれるようになつた。いいきびをつくるために土づくりをやつていれば、それが結果的に赤土対策になるよ。

— 対策を始めたきっかけは何ですか？  
當間（以下・當）もともとは畑の排水性を向上させることが目的だったけど、結果的に土壤の流出防止につながったね。

— 対策後の畑の状況はどうですか？  
當・10年間毎年欠かさずというわけにもいかず、やらない年もあつたけど、やつぱり心土破碎をしたときは水はけがよくなる分、土壤の流出が抑えられているように思える。

— 土壤流失抑制以外の利点は？



Masaru Touma  
**當間 勝さん**

栽培作物：パイン、さとうきび  
主な対策：心土破碎  
対策歴：10年

# 心土破碎



當・天候の影響もあるので、一概に心土破碎の効果とはいえないけど、作物の収量は上がった。特にパインは畑の排水性が重要だから、なるべく心土破碎をするようにしてるね。

— 対策をする際に心がけていることはありますか？  
當・心土破碎は晴れた天気にやらなければダメ。畑がぬかるんだ状態でやつても全く効果がない。

— 最後に土壤保全についてコメントください。  
當・畑や道路、農道が整備される前は、雨水によって流れた赤土は田んぼや湿地帯があつたおかげで海まで流れ出ることは少なかつたよ。今はいろんなところが整備され、利便性は良くなつたけど、赤土が直接海に流れやすくなつた。でも今の状態を昔のように戻すのは現実的じゃないから、まずは自分の畑を守る。それがこの島の環境を守ることにつながる一歩だと思っている。

— 自分の畑を守るのが島の環境を守る一歩だと思う

# 人と土と

土壤を守る営農対策技術



---

## information

---

1. あなたの土壤保全対策を教えて下さい
  2. 営農対策のスポンサーを募集しています
- 

制作：石垣市赤土等流出防止営農対策地域協議会 ☎0980-82-1307  
協力：八重山農林水産振興センター、農業研究センター石垣支所

text:Mitsuhiro Ohama, title:Kyoko Sunagawa, illustration:Ryuta Ishigaki, artdirection&design&photo:Shogo Aoki